

校長室より

令和8年
9月1日
第6号

仲間と挑戦

2学期がスタートしました。今夏は各地で記録的な暑さが続き、熊本や千葉では自然災害による大きな被害も報じられました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興と平穏な日々の回復をお祈りいたします。

先の見えにくい時代だからこそ、子どもたちには自ら考え、仲間と支え合いながら、新たなことに挑戦する力が求められています。2学期も和附特の児童生徒一人一人が、多くの学びや出会いを重ねながら、それぞれの可能性を広げていくことを願っています。



多様性の包摂とは

最近、よく耳にする「多様性の包摂」とは、一人一人の違いや個性を尊重し、誰もが安心して学び、力を発揮できる環境をつくることです。子どもたちには、互いの違いを認め合い、支え合う経験を通して、自分も相手も大切にすることを育んでほしいと願っています。違いを豊かさとして受け止め、共に学び、共に生きる力を育む学校づくりを進めてまいります。

本校が大切にしている児童生徒像である「WFT（夢と希望をもち、仲間とともに挑戦する子ども）」は、まさに多様性の包摂の理念と重なるものです。一人一人が自分らしく輝きながら、仲間とつながり、支え合い、共に成長していくことを目指しています。



進路について学ぶ

教職員進路学習会

8月24日（月）教職員対象に進路学習会を行いました。就労移行支援事業所ウエルビーよりセンター長をはじめ、3人の担当者の方より、移行支援事業など障害福祉サービスの取組を聞きましました。福祉と教育の連携の中で、学部、中学部、高等部の教職員が、現在生徒につけたい力なども考える機会となりました。

保護者進路学習会

8月25日（火）保護者対象に育友会進路部が主催となり、進路学習会を行いました。つわぶき福祉会の岩橋理事長より、「特別支援学校の保護者が知っておきたい福祉サービス」について福祉の支援について、講演をしていただきました。保護者からも多くの質問が出て、小学部、中学部、高等部段階で家庭で身につけたい力や福祉情報を聞き、将来の福祉サービスについて知る機会となりました。



わだにゃん花畑と校内花の様子

和歌山大学や和歌山大学教育学部附属特別支援学校の校内では、高等部エコファーム班が種から育てた花々が満開に咲き誇っています。厳しい暑さが続く中でも、小さな種から芽を出し、力強く成長する花の姿に、子どもたちの成長の姿が重なります。一人一人が日々の学習や活動を通して着実に力を伸ばし、それぞれの花を咲かせようと努力する姿を大変頼もしく感じています。



お知らせ

9月行事	●
9月1日	始業式
9月2日	（夏季クラブ）13時30分下校
9月4日	（夏）スポンサーポーツキャラバン
9月7日	育友会役員会
9月8日	音楽鑑賞会
9月14日	50周年実行委員会
9月28日	介護等体験実習（小中）
9月29日	介護等体験実習（小中）
9月30日	運動会予行練習
10月1日	入学（小）（中）（高）も実施

しては体験入学生徒です。